



東海地方在住1,031人の声をもとに決定！ 『じゃらん』人気観光地 満足度ランキング2022【東海】 調査結果発表

もう一度行きたい観光地、1位は岐阜県「飛騨高山」が獲得

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が発行する旅行情報誌『東海じゃらん』（編集長：芝谷 千恵子）は、東海地方在住1,031人を対象に東海エリアの観光地に関するアンケートを実施しましたので、その結果をご報告します。※結果の一部は、2022年7月1日（金）発売の『東海じゃらん』8月号でも紹介します。

調査トピックス

■ 『じゃらん』人気観光地 満足度ランキング2022【東海】

2021年に宿泊旅行で訪れたことがある「もう一度行きたい観光地」（※宿泊訪問者ベース）
ノスタルジックな雰囲気と、ニューオープンが注目のエリアが上位にランクイン

順位	観光地名	県名	%
1	飛騨高山	岐阜県	70.2
2	奥飛騨温泉郷	岐阜県	67.3
3	金沢・湯涌	石川県	66.7
4	下呂温泉	岐阜県	65.0
5	長島	三重県	64.4

■ 『じゃらん』今後行ってみたい観光地【東海】

2021年に訪れたことがなく「今後行ってみたい観光地」（※非訪問者ベース）
近場リゾートでバカンス気分を存分に味わえる「熱海」が1位に

順位	観光地名	県名	%
1	熱海（駅前周辺・温泉街を含む）	静岡県	24.3
2	下呂温泉	岐阜県	16.5
3	伊勢・二見	三重県	11.8

※おでかけの際には、自治体のホームページなどで最新の情報をご確認ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の防止に十分ご配慮いただくようお願いいたします

本件に関する
お問い合わせ先

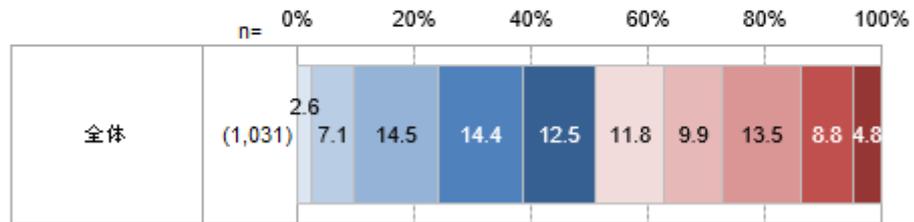
<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

【調査概要】

- ◎調査時期：2022年2月9日(水)～2022年2月11日(金)
- ◎調査対象：東海地方（静岡、岐阜、愛知、三重）20-69歳男女
- ◎調査対象観光地：P5参照
- ◎調査方法：インターネット上でのアンケートを実施
- ◎回収数(有効回答数)：1,031
- ◎調査委託先：マクロミル

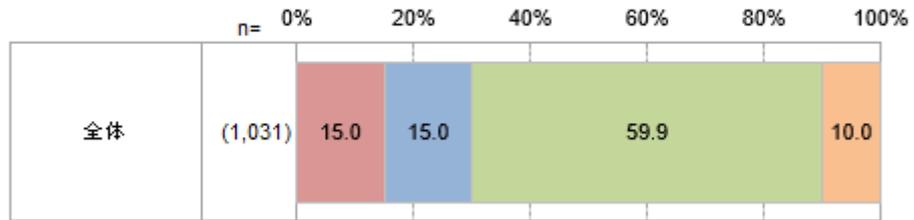
■性別×年齢

- 男性・20代
- 男性・30代
- 男性・40代
- 男性・50代
- 男性・60代
- 女性・20代
- 女性・30代
- 女性・40代
- 女性・50代
- 女性・60代



■居住地

- 静岡県
- 岐阜県
- 愛知県
- 三重県



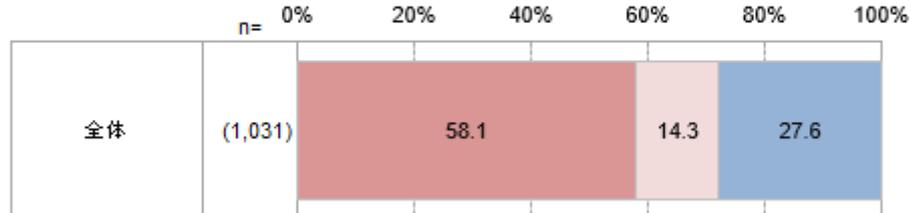
■職業

- 公務員
- 経営者・役員
- 会社員(事務系)
- 会社員(技術系)
- 会社員(その他)
- 自営業
- 自由業
- 専業主婦(主夫)
- パート・アルバイト
- 学生
- その他
- 無職



■ライフステージ

- 既婚子あり
- 既婚子なし
- 独身



※少数2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります

「飛騨高山」（岐阜県）が第1位、2位に「奥飛騨温泉郷」（岐阜県）、3位に「金沢・湯涌」（石川県）がランクイン。飛騨高山の“古い町並”や金沢の“ひがし茶屋街”はノスタルジックな雰囲気と、新たなお店が続々オープンし、何度訪れても新鮮さがあることが支持されているようです。コロナ禍以降、大自然を身近に感じながらゆったり過ごせる旅スタイルの人気が高まっており、「奥飛騨温泉郷」をはじめ7位の「阿智・昼神・下伊那」（長野県）、「日間賀島」（愛知県）への注目も高まっているようです。

■ 『じゃらん』人気観光地 満足度ランキング2022【東海】

2021年に宿泊旅行で訪れたことがある観光地の中から「もう一度行きたい」と思う観光地を集計。
（宿泊訪問者ベース）

順位	観光地名	県名	%
1	飛騨高山	岐阜県	70.2
2	奥飛騨温泉郷	岐阜県	67.3
3	金沢・湯涌	石川県	66.7
4	下呂温泉	岐阜県	65.0
5	長島	三重県	64.4
6	伊勢・二見	三重県	64.0
7	阿智・昼神・下伊那	長野県	63.2
8	蒲郡温泉郷	愛知県	58.8
9	熱海（駅前周辺・温泉街を含む）	静岡県	58.5
10	あわら温泉・三国	福井県	58.1
11	日間賀島	愛知県	56.8
12	白川郷	岐阜県	56.1
13	渥美半島・伊良湖	愛知県	55.4
14	伊東・宇佐美・川奈	静岡県	54.7
15	富士・富士宮	静岡県	53.3
16	鳥羽	三重県	53.0
17	志摩	三重県	52.1
18	郡上八幡	岐阜県	51.9
19	浜松・浜名湖・館山寺温泉	静岡県	51.8
20	若狭・敦賀・小浜	福井県	48.4

※過去1年間に各観光地を宿泊旅行で訪れた人の「もう一度行きたい」割合（各エリア単一回答／来訪者が30人未満の観光地は除外）

断トツの1位は「熱海」（静岡県）。傾斜地に旅館やホテルが立ち並び、“東洋のナポリ”とも呼ばれる人気の観光地。海外旅行に行きづらい今、比較的近場のリゾートでバカンス気分を味わいたい気持ちの高まりもあって高い支持を集めたようです。2位の「下呂温泉」（岐阜県）と3位の「伊勢・二見」（三重県）はコロナ禍でかなわなかった「つるとろの美肌湯めぐり」と「お伊勢まいり」旅を再開させたい思いが上位にランクインした結果につながったのではないのでしょうか。

■ 『じゃらん』今後行ってみたい観光地ランキング【東海】

2021年に訪れたことがない観光地の中から、「今後行ってみたい」と思う観光地。
（非訪問者ベース）

順位	観光地名	県名	%
1	熱海（駅前周辺・温泉街を含む）	静岡県	24.3
2	下呂温泉	岐阜県	16.5
3	伊勢・二見	三重県	11.8
4	白川郷	岐阜県	10.5
5	飛騨高山	岐阜県	10.3

※過去1年間に各観光地を訪れたことがない人の「今後行ってみたい」割合（各エリア単一回答）

※ランキングをご紹介いただく際は、必ず下記クレジットを記載してください。

「じゃらん 人気観光地 満足度ランキング2022【東海】」

「じゃらん 今度行ってみたい観光地ランキング2022【東海】」

■ 『東海じゃらん』2022年8月号：媒体概要

人気観光地 満足度ランキングの発表をはじめ、涼を感じる絶景や温泉、グルメ情報まで、夏のお出かけを楽しむプランが盛りだくさん！夏をおもいきり満喫できる特大号です。

[発売日] 2022年7月1日（金）発売

[仕様] A4変形サイズ 天地286ミリ×左右210ミリ右開き

[特別価格] 690円（税込）

[販売] 書店、コンビニエンスストア、スーパー、インターネット販売、定期購読など



調査対象の観光地一覧

都道府県	観光地	都道府県	観光地	都道府県	観光地
静岡県	伊東・宇佐美・川奈	三重県	伊勢・二見	富山県	宇奈月温泉・黒部
	下田・白浜		南島羽		立山
	磐田・袋井・掛川		尾鷲・熊野		高岡・氷見・砺波
	熱海（駅前周辺・温泉街を含む）		伊賀・上野		富山市
	南熱海・多賀・網代		名張・赤目・青山		石川県
	片瀬・白田		白山・美杉	羽咋・かほく	
	大川・北川・熱川		松阪	白山	
	稲取		榑原温泉	加賀温泉郷（粟津・片山津・山代・山中温泉）	
	河津・今井浜		鳥羽	輪島・能登	
	南伊豆		志摩	和倉温泉・七尾	
	戸田・土肥		鈴鹿	福井県	福井市・鯖江
	堂ヶ島・宇久須		長島		奥越前・池田
	松崎・雲見		湯の山温泉		越前
	沼津	長野県	若狭・敦賀・小浜		
	三島		安曇野・大町		あわら温泉・三国
	御殿場		阿智・昼神・下伊那	九頭竜・勝山・武生	
	裾野		駒ヶ根		
	朝霧高原		高遠		
	富士・富士宮		天竜峡		
	静岡市		軽井沢		
	清水		佐久・小諸		
	焼津		戸倉上山田・千曲		
	御前崎・牧之原		湯田中・渋		
	藤枝		志賀高原		
	大井川・寸又峡・川根		北志賀・竜王・奥志賀		
	天竜		塩尻		
	浜松・浜名湖・籠山寺温泉		松本		
	修善寺・天城湯ヶ島・中伊豆		浅間・美ヶ原		
	伊豆長岡・大仁・葎山		上高地		
	伊豆高原		乗鞍		
	岐阜県	郡上八幡	白骨		
白鳥・高鷲		上諏訪・下諏訪			
美濃・関		霧ヶ峰・美ヶ原高原			
奥飛騨温泉郷		上田・別所			
白川郷		小布施			
飛騨古川		菅平・峰の原			
飛騨高山		長野市・飯綱・戸隠			
下呂温泉		白馬			
恵那・中津川		信濃町・黒姫			
多治見・土岐		斑尾・飯山			
岐阜市・羽島（長良川温泉含む）		木曾谷			
養老		木曾・御岳			
愛知県		名古屋	秋山郷		
	新城・湯谷	木島平			
	安城・岡崎・刈谷・豊田	野沢			
	豊橋・豊川	蓼科・白樺湖・車山			
	渥美半島・伊良湖	八ヶ岳			
	蒲郡温泉郷				
	稲沢・津島				
	犬山				
	瀬戸				
	篠島				
	知多半島				
	日間賀島				

※『じゃらんnet』で設定しているエリア区分のうち小エリア区分をベースに、隔月誌『じゃらん』で紹介する観光地エリア区分と照らし合わせ、観光スポットがあるエリアを中心に設定。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>